



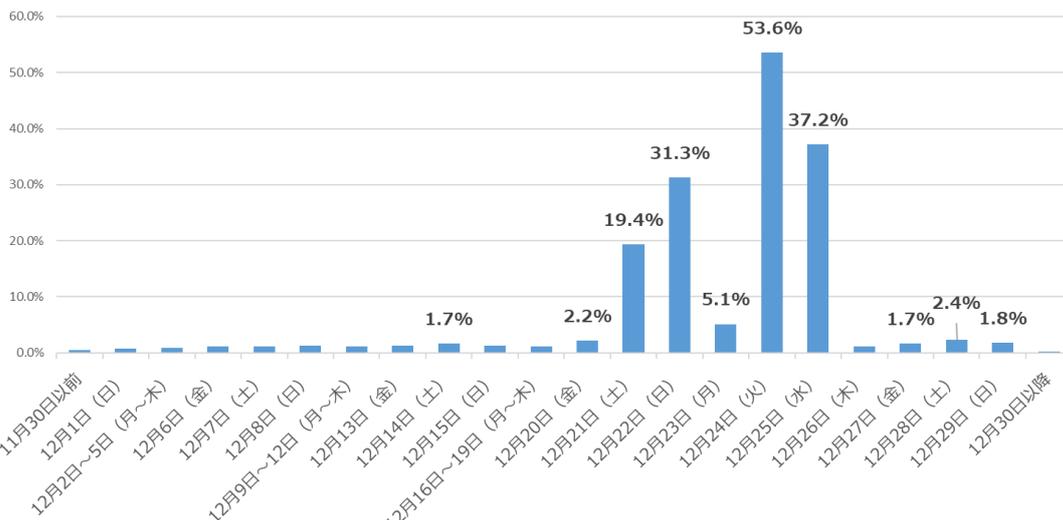
クリスマスに「ファミレス」「回転寿司」はあり？ 2024年は平日となるクリスマス期間のいつ、何を食いたいかを調査

『ホットペッパーグルメ外食総研』が主催する「トレンド座談会」レポート

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘）の外食市場に関する調査・研究機関『ホットペッパーグルメ外食総研』は、外食のプロフェッショナルを集め、外食トレンドを発表するための「トレンド座談会」を開催しています。今回は「クリスマスの祝い方」についてご紹介いたします。20代～60代の男女1,035人にアンケート調査を実施した結果をレポートします。

■今年の「クリスマス祝い」が最も盛り上がるのは12月21日（土）～12月25日（水）

「今年の12月24日・25日は火・水曜日です。クリスマスのお祝いをする場合、以下の日程のうちどの日にお祝いをすると思いますか？2024年のカレンダーで曜日も考慮する場合、クリスマスのお祝いをしたいと思うものを全て選んでください」という質問では、平日ながらもクリスマスイブとクリスマスを選ぶ人が最も多い結果になりました。また、クリスマス前の週末は21日（土）が19.4%、22日（日）が31.3%だったのに対し、クリスマス後の週末は28日（土）2.4%、29日（日）1.8%と、やはり祝うなら前倒しを希望する人が多いようで、最もクリスマスが盛り上がる期間は12月21日（土）～12月25日（水）となりそうです。



※「クリスマスを意識することはない」と回答した人と「クリスマスは祝わない」と回答した人を除いた n=758 / 複数回答)
※数値が高い順に上から10番目までの数値のみ記載

■『ホットペッパーグルメ外食総研』研究員からの解説

クリスマス期間の外食「ファミレス」や「カフェ」も“あり”が一定数

2024年のクリスマスは水曜日、イブも火曜日とどちらも平日。そこで今回はクリスマスをつどんな形で楽しみたいかを調査したところ、最も盛り上がるのは12月21日（土）～12月25日（水）となりそうで、クリスマスを意識してしたいことで最も割合が高かったのは「クリスマススイーツを食べたい」でした（次ページ）。また、「クリスマス期間に外食に行きたいお店は？」という質問では、イタリアンやフレンチといったおしゃれなお店が上位に入ったものの、「クリスマス期間の外食で『あり』なお店は？」という質問では「ファミレス」（20.9%）、「カフェ」（19.5%）がいずれも2割前後。クリスマスだからといって肩肘張らずに普段の食事を楽しみたいという人も一定数いることが推察されました。



『ホットペッパーグルメ外食総研』研究員 田中 直樹

本件に関する
お問い合わせ

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

【アンケート調査概要】

- 調査期間：2024年11月1日（金）～2024年11月2日（土）
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査対象：全国20代～60代男女（株式会社マクロミルの登録モニター）
- 有効回答数：1,035件（男性517件、女性518件）

■「クリスマスの過ごし方」インドア派もアウトドア派も

「クリスマス期間にクリスマスを意識したことを何かする場合、どんなことをしたいですか？」という質問では、「クリスマススイーツを食べたい」（47.1%）が1位に。「家で過ごしたい」（46.3%）、「クリスマスに合った料理やお菓子を作りたい」（24.5%）や「部屋の飾りつけをしたい」（19.0%）といったインドア派の意見と、「イルミネーションを見に行きたい」（36.7%）、「外食を楽しみたい」（21.8%）といったアウトドア派の意見がともに上位にきていました。

クリスマスを意識してしたいことTOP10		
順位		%
1	クリスマススイーツを食べたい	47.1
2	家で過ごしたい	46.3
3	イルミネーションを見に行きたい	36.7
4	クリスマスに合った料理やお菓子を作りたい	24.5
5	外食を楽しみたい	21.8
6	部屋の飾りつけをしたい	19.0
7	デリバリーやテイクアウトを楽しみたい	18.8
8	飲酒を楽しみたい	17.7
9	手作りの料理を食べたい	14.6
10	写真や動画を撮って残したい	13.2

※提示した選択肢：クリスマススイーツを食べたい、家で過ごしたい、イルミネーションを見に行きたい、意識することはない、クリスマスに合った料理やお菓子を作りたい、外食を楽しみたい、部屋の飾りつけをしたい、デリバリーやテイクアウトを楽しみたい、飲酒を楽しみたい、手作りの料理を食べたい、写真や動画を撮って残したい、クリスマスイベントに参加したい、クリスマス期間の演出をしたテーマパークに行きたい、繁華街に繰り出したい、SNS等に楽しんでいる様子を投稿したい、オンラインで飲み会や食事がしたい、その他（自由回答）

※「クリスマスを意識することはない」と回答した人を除いた n=821/複数回答

■クリスマス期間の食事に「ファミレス」や「カフェ」が「あり」派は2割前後

「クリスマス期間にクリスマスを意識した外食をする際、どんなお店に行きたいですか？」という質問では、イタリア料理やフランス料理といったおしゃれなお店が上位に入る一方で、焼肉や回転寿司といった「プチ贅沢」な業態も上位にランクイン。また、「行くのはありだと思うのはどんなお店ですか？」に対する回答を見てみると、「ファミレス」（20.9%）、「カフェ」（19.5%）など、普段から利用しているようなお店も「クリスマスの食事に『あり』」だと考えている人が一定数いることがわかりました。

クリスマス期間に外食に行きたいお店			クリスマス期間の外食にありなお店		
順位		%	順位		%
1	イタリア料理店（ピザバスタ専門店以外）	33.4	1	イタリア料理店（ピザバスタ専門店以外）	39.2
2	ホテルビュッフェ	26.6	2	ホテルビュッフェ	32.8
3	ピザバスタ専門店	25.4	3	ピザバスタ専門店	31.7
4	フランス料理店（ピストロ以外）	18.9	4	フランス料理店（ピストロ以外）	24.6
5	ピストロ	16.2	5	ピストロ	23.0
6	カフェ	13.8	6	ファミレス	20.9
7	焼肉店	12.9	7	カフェ	19.5
7	ファミレス	12.9	7	食べ放題	19.5
9	食べ放題	12.6	9	焼肉店	18.2
10	回転寿司店	11.5	10	回転寿司店	16.7

※提示した選択肢：イタリア料理店（ピザバスタ専門店以外）、ホテルビュッフェ、ピザバスタ専門店、フランス料理店（ピストロ以外）、ピストロ、カフェ、焼肉店、ファミレス、食べ放題、回転寿司店、バル、ファストフード、ワインバー、居酒屋、日本料理店（寿司、天ぷら、焼き鳥、鍋以外）、寿司店（回転寿司店以外）、焼き鳥・串焼き店、カラオケ店、鍋料理店（すき焼き、しゃぶしゃぶなど）、中華料理店、お好み焼き・鉄板焼き店、ラーメン店、アジア料理店（中華・韓国料理を除く、タイ料理、ベトナム料理など）、韓国料理店、天ぷら店、その他（自由回答）

※いずれも n=1,035/各複数回答

2024年12月12日

■ 『ホットペッパーグルメ外食総研』トレンド座談会とは

シーズンごとに“今”はやりの外食トレンドを発表する、リクルートの外食のプロフェッショナル集団による座談会。アンケート調査や、レストランの現場から“生の声”を聞き、「外食のリアル」を語ります。メンバーは、飲食トレンドの数値化・可視化を行う『ホットペッパーグルメ外食総研』の研究員をはじめ、女子トレンド、高級店トレンドなど、さまざまな分野のスペシャリストで構成されます。

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>